

平成26年3月13日(木)
平成25年度 第11回
大阪府河川整備審議会

資料
1-1

佐野川水系河川整備計画（変更原案） に関する主な意見と回答（対応方針）

1.住民意見の聴取について

整備計画等の縦覧・意見募集、住民説明会の開催の周知

〇 意見募集期間:平成26年2月7日(金)から平成26年2月21日(金)まで

大阪府

〇 ホームページ掲載

大阪府ホームページ

佐野川水系河川整備計画(変更原案)に対する縦覧意見の募集及び住民説明会の開催について

大阪府では、平成13年3月に策定した「佐野川水系河川整備計画」の変更に向けて、変更原案を検討しています。佐野川水系の今後30年間の川づくりをまとめた本計画を、より良いものとするため「佐野川水系河川整備計画(変更原案)」および関係資料を縦覧し、住民のみなさんからのご意見を募集します。

また、この計画に関する説明会を開催しますので、ご参加ください。

【縦覧】
期間・場所 2月7日(金)～21日(金) (府岸和田土木事務所・河川室、市役所情報公開コーナー、上下水道局)

【説明会】
日時・場所 2月7日(金) 午後7時～9時 (中庄町内合室)

【問合せ】
府岸和田土木事務所河川砂防グループ (☎439-3601)
府河川室河川整備課 (☎06-6941-0351)

【関係ホームページ】
●府岸和田土木事務所 <http://www.pref.osaka.jp/kishido/topics/>
●府河川室 http://www.pref.osaka.jp/s_kasen/
●泉佐野市 <http://www.city.izumisano.lg.jp/>

関係市

〇 広報掲載(泉佐野市、熊取町)

佐野川水系河川整備計画(変更原案)に対する意見募集および住民説明会

府では、平成13年3月に策定した「佐野川水系河川整備計画」の変更に向けて、変更原案を検討しています。佐野川水系の今後30年間の川づくりをまとめた本計画を、より良いものとするため「佐野川水系河川整備計画(変更原案)」および関係資料を縦覧し、住民のみなさんからのご意見を募集します。

また、この計画に関する説明会を開催しますので、ご参加ください。

【縦覧】
期間・場所 2月7日(金)～21日(金) (府岸和田土木事務所・河川室、市役所情報公開コーナー、上下水道局)

【説明会】
日時・場所 2月7日(金) 午後7時～9時 (中庄町内合室)

【問合せ】
府岸和田土木事務所河川砂防グループ (☎439-3601)
府河川室河川整備課 (☎06-6941-0351)

【関係ホームページ】
●府岸和田土木事務所 <http://www.pref.osaka.jp/kishido/topics/>
●府河川室 http://www.pref.osaka.jp/s_kasen/
●泉佐野市 <http://www.city.izumisano.lg.jp/>

広報いずみさの
(平成26年2月号)

佐野川水系河川整備計画(変更原案)に対する意見募集と住民説明会の開催

大阪府では、平成13年3月に策定した「佐野川水系河川整備計画」の変更に向けて、変更原案を検討しています。佐野川水系の今後30年間の川づくりをまとめた本計画を、より良いものとするため「佐野川水系河川整備計画(変更原案)」および関係資料を縦覧し、住民のみなさんからのご意見を募集します。

また、この計画に関する説明会を開催しますので、ご参加ください。

【縦覧】
期間・場所 2月7日(金)～21日(金) (府岸和田土木事務所・河川室、市役所情報公開コーナー、上下水道局)

【説明会】
日時・場所 2月7日(金) 午後7時～9時 (中庄町内合室)

【問合せ】
府岸和田土木事務所河川砂防グループ (☎439-3601)
府河川室河川整備課 (☎06-6941-0351)

【関係ホームページ】
●府岸和田土木事務所 <http://www.pref.osaka.jp/kishido/topics/>
●府河川室 http://www.pref.osaka.jp/s_kasen/
●泉佐野市 <http://www.city.izumisano.lg.jp/>

広報くまとり
(平成26年2月号)

1.住民意見の聴収について

縦覧図書設置場所

【縦覧図書】

- u 佐野川水系河川整備計画(変更原案) 本編
- u 佐野川水系河川整備計画(変更原案) 参考資料

【図書掲載】

- u 大阪府都市整備部河川室ホームページ

【図書縦覧場所】 以下の9カ所

- u 大阪府府政情報センター(大阪府府庁本館1階)
- u 大阪府都市整備部河川室(大阪府庁別館4階)
- u 大阪府岸和田土木事務所(泉南府民センタービル3階)
- u 泉佐野市役所 情報公開コーナー
- u 泉佐野市 上下水道局
- u 熊取町役場 住民情報コーナー
- u 熊取駅 駅下にぎわい館

以下、2カ所は、住民説明会会場内に当日のみ設置

- u 泉佐野中庄町内会館
- u 熊取町交流センター煉瓦館

図書の縦覧状況



泉佐野市上下水道局



熊取町役場 住民情報コーナー



凡 例	
●	説明会会場
○	図書縦覧場所

1.住民意見の聴取について

住民説明会

と き	と こ ろ	参加人数
平成26年2月7日(金)	泉佐野市中庄町内会館	8名
平成26年2月13日(木)	熊取町 熊取交流センター煉瓦館	7名

説明会開催状況



会場：中庄町内会館



会場：熊取交流センター煉瓦館

住民意見の概要

項目	細目	件数
治水	洪水対策	5件
環境	親水等	3件
維持管理	老朽化	1件
	巡視・点検	2件
地域連携	情報提供等	5件
合 計		16件

住民意見の聴取方法別件数

聴取方法	件数
住民説明会	13件
書面	3件
合 計	16件

2.河川整備計画(変更原案)に関する主な意見と回答(対応方針)について

番号	項目	質問・意見の概要	回答(対応方針)	聴取方法
1	治水	近年、多発する集中豪雨に対して、佐野川水系ではどのように対応するのか。	本編P16、P19～P24に、洪水対策に関する目標と整備内容を記載しています。佐野川水系における当面の治水目標は、時間雨量50ミリ程度の降雨を安全に流下させること、かつ時間雨量65ミリ程度の降雨で床上浸水以上の被害を防ぐこととしています。その手法として、河道改修と貯留施設の整備を組み合わせた対策を実施します。 また、計画規模を超える豪雨等に対しては、「逃げる」、「凌ぐ」施策による総合的な減災対策に取り組んでおり、具体的な内容は、住民が的確に避難行動をとれるよう、「その他の河川整備を総合的に行うために必要な事項」として本編P.28、P29に記載しております。	説明会
2	治水	住吉川、特に煉瓦館周辺はどのように洪水対策を行うのか。	本編P19、P22～P23に、住吉川の整備の内容を記載しています。住吉川については、歴史・文化施設が隣接していることから、それらへの影響を考慮して、河道改修と貯留施設の整備を組み合わせた対策を実施します。具体的には、河床掘削などの河道改修とため池の活用、調節池の整備等によって洪水に対応することとしています。また、煉瓦館周辺は、地下調節池設置の候補地として今後も検討していきます。	説明会
3	治水	管理している長池は、雨天時に、水位が上昇し、池堤の決壊の恐れがあることから、水位を下げています。当池は佐野川に排水していることから、水位を下げることによって河川の負担も軽減につながるのではないかと。	本編P28に、地域や関係機関との連携に関する事項を記載しています。長池は、河川整備計画において、現時点では、貯留施設としての候補地ではありませんが、池の水位低下は河川の負担軽減につながります。ため池は雨水貯留機能を有することから、ため池管理者に対して大雨に備えるための水位低下を呼びかけるなど、ため池の治水活用の手法を検討していきます。今後、ため池の治水活用の検討や関係者と協議等をしていきます。	説明会
4	治水	住宅等の開発が増え、昔に比べて河川の流量が増加しているように思う。開発に対して何か指導しているのか。	これまで、開発に伴う河川への流出の増加については、河川の改修状況を勘案し、開発規模に応じた流出抑制施設の設置等の指導を行っており、今後も、引き続き指導していきます。また既存の施設の対応についても、本編P28に、地域や関係機関との連携に関する事項に記載しています。	説明会
5	環境	定期的に河川の清掃をしている。河川への進入路がないため、清掃が困難。階段やスロープの設置をお願いしたい。	本編P26に、河川環境の整備と保全に関する実施項目を記載しております。地域住民の河川周辺の利活用が活発な区間では、河道内へのアクセスポイントの確保など親水性の向上に努めていきます。具体的には、整備区間内で、川幅に余裕がある箇所について、階段やスロープの設置を検討していきます。	説明会 5

2.河川整備計画(変更原案)に関する主な意見と回答(対応方針)について

番号	項目	質問・意見の概要	回答(対応方針)	聴取方法
6	環境	熊取町の住吉川、煉瓦館周辺で、子供が安全に遊べる親水空間の整備をお願いしたい。	本編P26に、河川環境の整備と保全の実施項目を記載しております。多くの方が利用する熊取交流センター煉瓦館周辺では、貯留施設の整備に合わせて、水辺に触れ合えるような親水空間の整備を行います。整備を行うにあたっては、熊取町、地域住民と連携して整備内容を検討していきます。今後、熊取町や地域住民等と意見交換をしながら検討していきます。	説明会 書面
7	地域連携	河川周辺は、洪水の危険があるにも関わらず、住宅が増えている。新しく住み始めた住民は危険かどうか知らないのではないか。	本編P28に、河川情報の提供に関する事項に記載しています。地域住民へ洪水リスクの周知を図るとともに、地域特有の災害リスクを踏まえ、住民が自ら行動できる避難体制づくりに取り組みます。引き続き、洪水リスクの周知や、雨量、水位の情報提供に関する周知を行い、住民の防災意識の醸成に努めます。また、住宅等の開発について、開発窓口における事前協議の段階で、洪水リスクの周知が図れるよう取組んでいます。	説明会
8	地域連携	子供達が周辺の河川を知るような場を設け、河川への愛着、防災意識などを育む必要がある。	本編P26に、河川環境の整備と保全の実施項目を記載しております。日常的に河川空間が活用され、多くの方が川に親しみ、愛着をもてるように、地域団体や教育機関と連携し、河川美化活動や環境学習の促進等に努めます。具体的には、環境学習として出前講座等を実施し、河川に対する意識の向上に努めます。	説明会 書面
9	地域連携	周辺に休耕地が多い。貯留施設として活用できると思う。	本編P28に、地域や関係機関との連携に関する事項を記載しています。水源涵養・保水機能維持のため農地・森林の保全等の施策を推進していきます。具体的には、農地の保水機能の維持について関係者と協議等をしていきます。	説明会